



国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

湯沢河川国道事務所 トピックス



【お問い合わせ先】 湯沢河川国道事務所 〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢 64 番地の 2 号
河川管理課長 TEL 0183-73-5340

平成20年11月21日（金曜日）

オイルフェンス設置訓練を実施しました

～ 油流出事故にご注意を！！ ～

近年、水質事故の主な原因は、灯油等の流出が全体の9割以上を占めており、雄物川流域では平成18年度から今年度までで約100件もの水質汚濁事故が発生しています。

平成20年11月5日（水）横手市雄物川町深井地内の雄物川河川公園において、雄物川沿川で油流出事故が発生したことを想定したオイルフェンス設置訓練を実施しました。これは、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関である、秋田県の地域振興局・関係市町村・広域市町村圏消防組合などが参加し毎年実施しているもので、実際にオイルフェンスを用いた設置訓練や、汚濁物質の拡散防止対策工の演習を行いました。



☆ 説明に耳を傾ける参加者 ☆



☆ 油をくいとめ吸着剤で回収します ☆



☆ 川での訓練 ☆

油流出事故を起こさないために

灯油などの流出の原因は、5割以上が機器の操作ミスや管理不備などの人為的な単純ミスによるものとなっています。油流出事故を起こすと、油の回収・処理にホームタンク1缶あたり、約50万円の費用がかかってしまいます。そして、その費用は事故を起こした原因者が責任を持って負担しなければなりません。

< 油流出事故を防ぐための心掛け >

- **その場を離れない・目を離さない**

ホームタンクなどから灯油を小分けするときは、絶対にその場を離れないようにしましょう。

- **屋根からの落雪や除雪時には注意を**

昨年、屋根からの落雪が給油管にぶつかっていませんでしたか？もしそのような時は、給油管が破損しないような対策をしましょう。

昨年の除雪時や今年の夏に給油管を傷つけていませんか？もう一度、点検してみましょう。

- **配管の場所には目印を**

雪が降り始めて、給油管が埋もれてしまうと、給油管の場所がわからなくなってしまいます。その前に、目印をつけておきましょう。

- **定期点検を怠らない**

給油管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

万が一、事故を起こした場合、また発見した場合は、

速やかにお近くの消防署、警察署、市町村役場、県や国の機関へご連絡下さい。